

ソニー・太陽(株) インクルージョン・ワークショップ



開催日：2013年2月16日

開催地：オーラボ（大分県大分市）

主催：ソニー・太陽株式会社／後援：公益財団法人ソニー教育財団

参加者：大分県内の小学校低学年14名（保護者14名）

スタッフ：ソニー・太陽株式会社5名

ソニー・太陽は全社員180名のうち、約6割にあたる110名が障がい者です。その特性を生かし、子供達が普段あまり接する機会が無い障がい者が講師やスタッフとなる事で、障がいに対しての偏見を無くし、豊かな心を醸成するきっかけにしようと考えています。また科学を学び、論理性、好奇心、創造力を営むと同時に、インクルージョンされた会場で学ぶことで、学校や通常のワークショップでは経験することの出来ない貴重な体験を提供したいと考えています。今回は大分県教育委員会より要請があり実施。定員枠16名（当日は2名病欠）と決められていた事もあり、公募により抽選で選ばれた子供達にはICレコーダー（でんごんちゃん）の制作に挑戦してもらいました。

1. オリエンテーション

ソニー創業者の井深大に始まるソニー・サイエンスプログラムの紹介と
インクルージョン・ワークショップの説明後、工作開始



各スタッフより自己紹介



簡単に指の運動

2. ICレコーダーキット（でんごんちゃん）の製作

(1) のり転写シートを使ってスペーサーにのり付け



竹下講師より工作の授業開始！
みんな真剣に聞いています。



ちゃんとできてるかな？



小さな部品の為、子供達も必死です。



(2) スペーサーを基板に取り付け



竹下講師からの解説。のりづけされたスペーサーを基板の4か所の穴がふさがらないように取り付けます。ちゃんと穴が見えるかな？

(3) 容器の中に基板をセットし、最大の難関となるビス締め



お父さんもお母さんも興味津々です。



初めてナットドライバーを見た子供達も多く、苦戦しながらもビス締めを行いました。

(4) コネクターを基板に差し込み



あともう少しで完成です。
子供達にも少し余裕が出てきました。

お友達はうまくできてるかな？

(5) 試し聞き



なんて録音したのかな？
帰った後も遊んでね！



どうやら無事に録音されているようです。



(6) デコレーション



個性あふれるでんごちゃんが完成しました。みんな嬉しそうです！！

3. 音の勉強（音であそぼう！）



日比生講師より音の授業が行われました。ボイスチェンジャーを使った周波数の授業は子供達にも保護者にも好評でした！！

4. 修了証授与 最後に講師の竹下さんより一人一人修了証を授与。

5. 全員で記念撮影



(人事総務部)